授 業 概 要(シラバス)								
■科目書	基本情報	報					専門学校日本ホテルスクール	
科	目	番		GS103		分	類講義科目	
	業科	目		ビジネス実			名 Business Manners I	
年				2023年度	Ę		次 夜間部 1年 ホテル科・ブライダル科	
開	講	学		通年		授業の方		
単	位			2単位		年間授業時間		
科	目 #/	区		一般教育和		授業コマ	数 28コマ	
担	当教	貝	名	花本ゆう	実務経験なし	備	考	
4 ∇								
経			歴					
■授業・	利日槽	去記						
学	習	HX 目	七西					
7	B		1示	積極的なビジネスを展開するため基本的知識を身につける。 実際には 円できるビジャス かれの ローち 日標 トナス				
				実際に応用できるビジネス能力の向上を目標とする。 コミュニケーション能力、正しい言葉遣い、常識とビジネスマナーを身に付ける。				
教	科		書	ビジネス能	力検定3級公式テキスト			
授		計	画					
						内容		
				1	オリエンテーション キャリアへのアプローチ	<u> </u>		
				2	コミュニケーションの基本 笑顔 身だしなみ	★ 態度		
				3 挨拶 お辞儀 挨拶トレーニング				
					仕事に必要な8つの意識			
					心遣いのある言葉遣い			
					敬語 敬語の勉強1・2	数の雨式		
				7 8	出社から退社までのマナー 休暇 遅刻の 会社の基本とルール	宗の電話		
				_	五社の基本とルール 指示を受ける			
					報告連絡相談			
					ビジネス用語①			
					話の聞き方 話し方			
				13	まとめ			
					前期試験			
					仕事の取り組み方			
					ビジネス文書			
					社内文書 社外文書			
					メールの書き方 封書の書き方			
				20	電話応対			
				21	ビジネス用語②			
				22	会社を取り巻く環境と経済の基本			
					来客応対			
					訪問のマナー			
					履歴書の書き方 紹介書の書き方			
					自己紹介 自己PRの書き方 まとめ 面接に備えて			
					学年末試験			
				20	1 I FINAL POLICE			
授業の進め方。テキストを使用し内容理解のために問題集を小テスト形式にし行い、考える、実践する、コミュニケーションをとる							る、実践する、コミュニケーションをとる授業運	
	営を行う。パワーポイント等の視覚教材を適宜取り入れる。							

試験の実施方法 前後期各1回 試験の実施方法 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。								
成糸	績 評	価 方			<u>こ設定し、形式は又音試験とする。</u> 定に基づき、全科において共通評価基準に7	で質出する。		
750 1					①試験得点=50%(10ポイント)			
				②出席率 =50%(10ポイント)				
				上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定す				
				3.				
				尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通告教討の後期党先末の評価については、前期からび後期会はのは沿まれるで第世まる。				
田 本 和 口				が、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。				
関	関連科目			ビジネス実務Ⅱ、プロトコール、キャリアデザイン				
参	考		#					
ビジネス能力検定					力検定ジョブパス3級公式問題集、日本能	率協会マネジメント	センター BTM	
学生	学生へのメッセージ ビジネス実務と聞くと難しそうですが、授業内容は社会に出るのにまず必要な基本的なものばかりです。「わかる・できる・受かる」を合言葉							
	に楽しく学びましょう! に楽しく学びましょう!							
	ni L							
							以上	